

みんなの居場所
認定NPO法人
地域家族しんちゃんハウス



目に観えないものの大切さ

循環・伝承

理念

ノーマライゼーションの発信

3つの理念を柱に発信・活動しています

活動のはじまり ~今~これから

交通事故で重度重複障がい(高次脳機能障害、四肢麻痺)となった真輔くん。地域で生活するための居場所作り、それは亡くなった後も同じ環境にある方々に使って頂ける場所として、1997年重度障がい受け入れ施設「しんちゃんハウス」がオープンしました。

2001年、子どもの居場所作りを柱に「地域家族しんちゃんハウス」としてリニューアル。放課後児童クラブという運営形態をとりながら、障がいのある方からお年寄りまで集える居場所を目指してきました。

子どもを取り巻く様々な問題…向き合う中で小さいうちからのサポートがどれだけ重要か!に気づき、2002年「ママサポート」を始めます。これが現在の「はぐくる〜む」の前身となる活動です。

2003年、子育て支援を軸にNPO法人を取得。

2007年4月より大和市との協働事業「はぐくねっと」の開始、同年10月には大和市委託事業「こども〜る」、2017年1月より大和市補助事業「子供食堂」、同年10月には大和市補助事業「認知症カフェ」を開始しました。これからは地域に根ざした活動と、子育て家族の方々への思いやり発信に力を注ぎつつ、地域の方々だれもが集える居場所、みんないっしょ、いつもいっしょ、みんなちがってみんないいを目指します。



●食材・教材・おやつ

放課後児童クラブの給食・おやつ提供の食材
放課後児童クラブの絵本・おもちゃ

●寄付金の使途

上記内容に加え、
はぐくる〜む講師謝金
はぐくる〜む親子イベント開催
放課後児童クラブの傷害保険費
地域の方への循環・伝承

●寄付の受付方法

＜銀行ご利用＞

ゆうちょ銀行〇二九(ゼロニキュウ)支店
当座 0093431
チイキカゾクシンちゃんハウス

＜郵便局ご利用＞

00250-6-93431

地域家族しんちゃんハウス

お問合せ

認定NPO法人

地域家族しんちゃんハウス

〒242-0006 神奈川県大和市南林間 7-1-15
TEL/FAX 046-275-7955 (事務局)
MAIL info@shinchanhouse.com
URL http://www.shinchanhouse.com/

しんちゃんハウスのHPが見れます↓



子供食堂「はぐく」

大和市こども青少年課

子どもがひとりでも安心して来ることのできる食堂、少しだけ早く来て学習を済ませたり一人ぼっちの食事を少しでも減らし、あたたかいごはんをおなかいっぱい食べることができる居場所を提供。

月曜日 利用時間/朝6:15~9:15 食事提供/朝7:15~
南林間しんちゃんハウス1F



放課後児童クラブ

大和市こども青少年課

南林間放課後児童クラブ / 西鶴間放課後児童クラブ

家庭の事情で放課後お預かりが必要な児童が、異学年の子供達と交わって生活します。自宅へ帰った時と同様に笑顔で「お帰りのさい」で迎えます。手洗い、うがい、宿題。そしておやつは命をいただいていることに感謝の気持ちを添えて「いただきます」「ごちそうさま」と食します。卒所した後も地域の一員として下校後の時間帯が過ぎるように、毎日の習慣づけを心がけながら、生活の場の提供を行なっています。南林間・西鶴間以外は小学校内に設置されています。思いやりとは、次の人が使う時に困らないように元の場所に戻す事など、これらを循環・伝承して行くことが良い地域・家庭・学校を作ることに繋がります。地域一体となって子供を見守り、育てていく環境を築いて元気な笑い声を迎えます。

私の学校良い学校、私の友達良い友達
私の地域は良い地域



こころのワークショップ

セラピスト養成講座

自分で自分に気づく、良い事も悪いと思える事も、全て自分に必要な事として受け止めるような講座です。自分で感じる事ができなかった事が感じられるようになり、生まれ変わった自分が発見できます。相談業務、出張講座(講師派遣)をしています。



認定NPO法人地域家族しんちゃんハウスの活動って

- 道親...道で出会う一人一人が親子を見守れる社会になるように。
- 世の中全体で子供達を見守り、皆が同じように共感できる社会を!
- 笑働...笑顔になること、笑顔にすること、そして協働すること。



居場所づくり・啓発をメインとして知識や技能の向上に向け必要な学習・教養を身につけています。子育て支援、児童保育(就労支援・ひとり親支援)、相談支援事業にも力を入れています。地域のみなが笑顔になる活動をしています。

ほっとスペース

指定障害児相談事業所

みんないっしょ いつもいっしょ
みんな違って みんないい

★お問合せ ☎046-215-0369
(月)~(金) 10:00~16:00

みんな人には言えない事を抱えています。そんな荷物を下ろしに来てください。そんなスペースをご用意しています。障ががあってもなくても生きることは一緒です。



FMやまと番組「すてきな子育て」

FMやまと
77.7MHz

隔週水曜日 9:00~10:00
(再15:00、21:00)

ラジオやSNSを通してお母さんたちに子育ての気づきやヒントを発信

この他、地域社会活動として黄色いレシートキャンペーン・赤い羽根共同募金(大和市社会福祉協議会へ全額寄付)を実施

Instagramで発信します



@roots_amber



認知症カフェ「こころのかけはし」

人生100年推進課

自治会とタイアップ。

毎月最終土曜日13:30~15:30

専門職の方々も入り、笑顔とおしゃべりいっぴいの居場所となっています。近隣の方と顔見知りになりましょう。高齢者の居場所として笑顔があふれています。

子供達も「認知症キッズサポーター」講座を受講しています。



こども〜る鶴間

大和市こども総務課

こども〜るでは専門職(助産師・保健師・保育士他)子育てアドバイザーと2人を配置して下記の業務委託。

- 1 子育て親子の交流、つどいの広場の提供
- 2 子育てに関する相談・援助の実施
- 3 地域の子育て関連情報の提供
- 4 子育て及び子育て支援に関する講習の実施を行なっています。



イオンモール大和4F 10:00~18:00
年間360日営業 TEL090-3685-2288
こども〜る直通



はぐくねっと

南林間にも居場所があります

普段の生活で出会う子育て中の保護者に笑顔でねぎらいの言葉かけを(笑働)、保護者が子供を見守るように、いつでも手を差し伸べられる(道親)活動をしています。大和市各地区育児講座のお手伝い他、しんちゃんハウス育児講座「子育て・遊ぼう」の開催。はぐくサポーターは各自、自主的に活動しています。はぐくサポーター交流会年3回、スキルアップ講座年10回



はぐくる〜む

世の中に子育てほど面白い仕事はありません。はぐくる〜むではお母さんのお母さんによる、お母さんの為のいいの場を用意しています。地域のつながりを大切に、ほっと一息つきながらのおしゃべり。親子の居場所。フリー開放デーは予約なしでふらっと利用できます。お誕生日会や季節のイベント、講座などは予約して利用できます。



わたしたちは「地域家族」を目指します

NPO法人(特定非営利活動法人)とは、営利目的ではなく、活動達成するために活動している団体です。NPO法人地域家族しんちゃんハウスは、目的達成のために放課後児童クラブ(学童保育)・子育て支援を中心に、地域家族として活動し続けています。

子育てほど面白い仕事はありません。子ども達の未来を創ることであり、親も子も地域も成長できるものだからです。子育ては循環・伝承が、きちんとなされていないと、歪んでいきます。大人が子どもを叱れ、子どもは大人をお手本として育ちます。そのためには、大人が日々の生活行動を子どもに示す事が一番良いことです。しかし、家の中のことは、目には見えませんが、子どもの行動に出ます。日々の生活が便利になっていると、お母さんやお父さんの大変さは観えてきません。そんなことを意識しながら生活を送ると、子ども達に伝わるとおもいます。

地域の共育力を高め、楽しく子育てができる環境作りを目指していきます。また、地域に根ざし、バリアフリーの精神に基づき、お年寄りから赤ちゃん・学生も主婦もハンディを持った人も、みんな地域家族で生活していきます。